

毎年5月9日は「呼吸の日」

5/9 東京・有楽町で“呼吸の日記念フォーラム2008”を開催 5/10には横浜でも啓発イベントを実施

社団法人日本呼吸器学会
財団法人結核予防会


社団法人日本呼吸器学会と財団法人結核予防会は、2008年5月9日（金）と10日（土）に「呼吸の日」キャンペーンを共催します。呼吸の日（毎年5月9日）は、日本呼吸器学会が「呼吸器の健康」の啓発を目的に昨年制定したもので、今年が初めての啓発キャンペーンとなります。

5月9日（金）には東京・有楽町の有楽町朝日ホールで、「家族を守れ！肺の健康を考えるー急増する肺の生活習慣病を予防するためにはー」をテーマに“呼吸の日記念フォーラム2008”を開催します。フォーラムでは、女子マラソン五輪メダリストの有森裕子さんによる特別講演や、専門家によるパネルディスカッションを予定しており、どなたでも無料で参加できます（定員600名）。参加申し込み方法など詳細につきましては別紙「キャンペーン概要」をご参照ください。

5月10日（土）11:00～18:00に「横浜・みなとみらいのクイーンズスクエア クイーンズサークル」で、肺年齢測定会や健康相談会などの啓発イベントも実施します。こちらは広場でのイベントですので、申し込み不要でどなたでもご参加いただけます。

今回「呼吸の日」を制定し、啓発キャンペーンを実施する目的は、肺や気管支など“呼吸器”に関わる病気が年々増加傾向にあり、国民の健康を脅かしていることが背景にあります。日本呼吸器学会は、国民の健康問題として“呼吸器”の大切さを訴え、“呼吸器の健康”という視点から肺や気管支など呼吸器全般に対する意識の向上を目指して活動を展開していきます。とくに、喫煙習慣と密接な関係がある慢性閉塞性肺疾患；COPD（本邦における推定患者数530万人）の患者数は増加しています。また、この病気は、世界保健機構（WHO）の調査によれば、十数年後には全世界の死因の第3位になるとの予測も発表されています。

COPDの早期発見には、スパイロメトリーによる呼吸器の機能検査が有用ですが、その普及と認知は低いという現状があります。呼吸器学会と結核予防会では、この検査の普及推進を図るとともに、肺機能を客観的に理解するための「肺年齢」を開発いたしました。「肺年齢」とは、肺の状態を標準的な年齢と比較することで、肺の健康状態をより身近にご理解いただくために開発された指標で、この指標を導入したスパイロメトリーを検査機器メーカーが開発を行っております。



5月9日 呼吸の日
みんなで健康に暮らすために。呼吸のこと、
空気のこと、一緒に考えてみませんか。

【本件に関する問い合わせ先】
呼吸の日記念フォーラム2008 広報事務局
電話 03-3571-5181 / FAX 03-3571-5182
(共同 PR メディックス内 担当：執行、寺田)

(別紙)

「呼吸の日記念フォーラム 2008」開催概要

名 称 : 呼吸の日記念フォーラム 2008

「家族を守れ! 肺の健康を考える」～急増する肺の生活習慣病を予防するためには～

日 時 : 2008年5月9日(金) 13:00開演(12:30開場、16:00終了予定)

会 場 : 有楽町朝日ホール(東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11F)

プログラム: 1) 特別講演 有森裕子氏(女子マラソン五輪メダリスト)

2) パネルディスカッション

[コーディネーター]

池上 彰氏(ジャーナリスト)

[パネリスト]

千住秀明氏(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 保健学専攻教授)

別役智子氏(北海道大学大学院医学研究科呼吸器内科学分野准教授)

渋谷 章氏(日本呼吸器疾患患者団体連合会患者代表幹事)

有森裕子氏(女子マラソン五輪メダリスト)

参加対象: 一般市民

定 員 : 600名

参加費: 無料

お申込方法: 「呼吸の日 記念フォーラム 2008」参加希望と明記し、①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤参加希望人数(1通につき2名様まで)⑥一緒に参加する方の氏名(2名参加の場合)をご記入の上、ハガキ、ファクス、E-Mailにて下記までお申し込みください。

[ハガキ] 〒150-0047 東京都渋谷区神山町4-14 第三共同ビル

NHK エンタープライズ内「呼吸の日 記念フォーラム」事務局

[ファクス] 03-3481-2087

[E-Mail] kokyu2008@nhk-ep.co.jp

[申し込み締め切り] 4月30日(水曜日) 必着

[問い合わせ先] 電話 03-3481-8154(土・日・祝日を除く10:00～18:00)

主 催 : 社団法人日本呼吸器学会、財団法人結核予防会

後 援 : 厚生労働省(申請中)、環境省、日本学術会議(呼吸器分科会)、社団法人日本医師会、独立行政法人環境再生保全機構、財団法人日本対がん協会、社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会、有限責任中間法人日本呼吸器疾患研究基金、日本呼吸器疾患患者団体連合会、慢性呼吸器疾患対策推進議員連盟

付帯催事: 1) 5月9日(金) スパイロメトリーによる肺年齢測定会

会場: 有楽町朝日ホール スクエア

時間: 12:00～17:00

2) 5月10日(土) 啓発イベント開催

会場: 横浜みなとみらい クイーンズスクエア クイーンズサークル

時間: 11:00～18:00

内容: スパイロメトリーによる肺年齢測定会、健康相談会、パネル展示 など

見た目では判らない
肺の健康状態を知るヒント

肺年齢

肺年齢普及推進事務局・設置のご案内

謹啓

浅春の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

社団法人日本呼吸器学会は、呼吸器疾患の診療に関わる多分野の方々と学理及びその応用についての研究発表、知識の交換など行うと共に、国民に対しては呼吸器の大切さ、呼吸器疾患の予防と治療の重要性などを啓発し続けております。

この度、本会において呼吸器に対する国民の健康意識の向上と疾患の早期発見・治療の促進を達成するための事業として「肺年齢の普及推進」に取り組むことになりました。「肺年齢」とは、肺の状態を標準的な年齢と比較することで、肺の健康状態をより身近に理解いただくために開発された指標です。肺年齢の普及推進は、呼吸器疾患とその予防、禁煙などへの関心を高め、国民の健康増進に寄与するものと確信しております。

そこで、肺年齢の普及推進を目的とした活動を円滑に行うため、「肺年齢普及推進事務局」を立ち上げ、業務を下記に集約、委託することと致しましたのでご案内申し上げます。

本件に係るお問い合わせについては下記事務局に頂きますと幸いです。

謹白

2008年3月19日

社団法人日本呼吸器学会
理事長 工藤 翔二
肺生理専門委員会委員長
相澤 久道

記

事務局名：肺年齢普及推進事務局

委託業者：株式会社イービーエムズ

東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル 24F

TEL：03-5777-1002 FAX：03-3433-3288

お問い合わせ担当：平松、森矢

※お電話による受付時間：土日祝日を除く 9:30～18:00

e-mail：info@hainenrei.net

肺年齢ホームページ：<http://hainenrei.net>（近日開設予定）

業務内容：肺年齢普及推進に関わる事務局業務

- ・肺年齢に関する技術的な仕様・企画、権利の管理
- ・肺年齢ホームページの運営、情報発信
- ・啓発活動に関する資材・イベントの運営管理、支援
- ・その他、肺年齢普及推進に関連する事務局業務全般

以上